

情報通信ネットワーク安全・信頼性基準の一部を改正する告示案についての意見募集の結果

- 意見募集期間：令和2年4月9日(木)から同年5月13日(水)まで
- 意見提出数：5件
- 意見提出者：以下のとおり

(意見受付順)

意見提出者	代表者氏名等	
KDDI 株式会社	代表取締役社長	高橋 誠
日本ケーブルテレビ連盟	理事長	吉崎 正弘
楽天モバイル株式会社	代表取締役社長	山田 善久
個人A		
個人B		

情報通信ネットワーク安全・信頼性基準の一部を改正する告示案に対して 寄せられた意見及びこれに対する総務省の考え方

No.	意見対象箇所	提出された意見	意見に対する考え方	修正の有無
1	別表第2 管理基準 第3. 方法 1. 平常時の取組 (3) 設計 ツ	<p>事業用電気通信設備の安全・信頼性の担保を図るべく、電気通信事業者が他社のクラウド設備・技術を導入する場合は、従来のネットワークと同等の品質を確保するとの告示案に賛同いたします。</p> <p>今後、事業用電気通信設備の仮想化・クラウド化が更に進展することが想定され、電気通信事業者間の連携方法、品質担保の手法など、様々な課題が出てくる可能性があります。「事業用電気通信設備の安全・信頼性の確保」、「仮想化技術等の導入によるイノベーション及び新ビジネスの創出の観点の考慮」を踏まえ、今後の標準化動向及び国内外の電気通信事業者による技術導入の動向から、課題解決に向けた対策検討が進むことを期待します。</p> <p style="text-align: right;">【KDDI 株式会社】</p>	<p>本改正案に賛成の御意見として承ります。</p>	無
2	別表第1 第1.設備基準 4.電源設備	<p>近年の災害多発、また地震や台風を起因とした大規模停電の発生から、ライフラインとしての通信の確保は国民の生命財産を守る観点からも必要不可欠であり、停電による通信途絶防止への取り組みは、重要な施策であると考えます。</p> <p>ケーブルテレビ業界としても、地域の安全・安心を守るため、地域における防災情報の提供充実への取り組みを進めており、本改正基準の遵守に向けた取り組みも推進して参ります。</p> <p>ただ、ケーブルテレビ業界には事業規模・財務体力面で劣る中小事業者も多く、伝送方式の相違等もあり、長期間にわたる計画的な取り組みが必要になると考えております。</p> <p>本対策を進めるに当たっては、行政のご指導等を宜しくお願い致します。</p> <p>また、災害時の通信確保、電源確保については事業者の自助努</p>	<p>本改正案に基本的に賛成の御意見として承ります。</p> <p>令和元年房総半島台風等では、想定を超える長時間の停電により、固定電話・携帯電話ともに長時間にわたる通信障害が発生しました。</p> <p>本改正案は、こうした課題について検討した結果を取りまとめた情報通信審議会一部答申「IoTの普及に対応した電気通信設備に係る技術的条件」(令和2年3月31日)を踏まえ、電気通信事業者における停電対策の強化等に関し、情報通信ネットワーク安全・信頼性基準について、所要の改正を行うものです。</p> <p>近年激甚化する災害に備え、電気通信サービ</p>	無

		<p>力と合わせて地域全体での取り組みも重要であり、自治体等の関連機関と連携しながら非常用電源の燃料確保や補充等が可能となるよう取り組んで参ります。この点につきましても、行政のご指導等を宜しくお願い致します。</p> <p style="text-align: center;">【日本ケーブルテレビ連盟】</p>	<p>スが安定的に提供される環境を確保するため、耐災害性強化に関する通信業界全体の取組を推進していくことが適当と考えます。</p> <p>今回の情報通信ネットワーク安全・信頼性基準の改正を踏まえて、各電気通信事業者がそれぞれの事情を踏まえつつ、計画的に安全・信頼性の確保のために適切な対策を講じることが重要と考えます。</p>	
3	<p>別表第1 設備等基準 第1. 設備基準 1. 一般基準 (9)ソフトウェアの信頼性向上対策 (12)応急復旧対策 4. 電源設備 (7)停電対策</p>	<p>通信ネットワークにおけるソフトウェア化・仮想化の取組を進めるに当たり今回の改正案は、安定した通信ネットワークの提供のためには極めて重要な観点であることから、弊社もネットワークの安定・信頼性の向上に努めます。</p> <p>防災上の観点において、都道府県庁等における必要な通信を確保する手段として、基地局の予備電源(蓄電池)設備を設置は不可欠と考えており、これら場所をカバーする基地局においては、少なくとも24時間にわたり電源供給できるよう段階的に配備を進めて参ります。</p> <p style="text-align: center;">【楽天モバイル株式会社】</p>	<p>本改正案に賛成の御意見として承ります。</p>	無
4	-	<p>私はこの分野の専門家また関係者ではありません。あくまでも素人の意見です。</p> <p>今回の告示案は、技術の進歩に伴い複雑化する通信ネットワークのシステムにおいて、また突如発生する災害に備えて、機能の安定を図るための制度整備の一つと理解しました。</p> <p>過去に、突如電話やメールが使えなくなった、何時間もそのような状態が続いた、ということを経験しました。その時は大変困ったものです。審議会の委員会の報告書を拝読して、通信障害等ネットワー</p>	<p>5G導入後の通信ネットワークにおいては、本格的に仮想化技術やクラウド利用が導入され、通信ネットワークがこれまで以上に多様化・複雑化することが想定されます。</p> <p>また、令和元年房総半島台風等では、想定を超える長時間の停電により、固定電話・携帯電話ともに長時間にわたる通信障害が発生しました。</p> <p>本改正案は、こうした課題について検討した結</p>	無

	<p>ク上の不具合が結構頻繁に起きているということを知りました。</p> <p>電気通信事業者が提供するサービスにおいて、通信障害等の事故が起きたことによる損害に対する補償は、せいぜい回線利用料の返金程度で、通信障害を起因とする個々の損害の賠償は事業者には請求できないと聞きました(もしもそれが課せられるようになったらサービス利用料が莫大なものになってしまうであろうとある人は言っていました)。これまでの利用者が被った損害を想像するに、きっと相当なものになっていると思います。</p> <p>IoTにおいては、通信障害等の事故は、生命の危険にも直結する事態になると思います(自動運転、遠隔手術等)。</p> <p>そうであるからこそ、IoT時代の情報通信ネットワーク事業については、絶対的な安全と信頼性の構築が不可欠だと思います。</p> <p>現在は、数ある電気通信事業者がある中で、利用者は、あるひとつの事業者を選択し、そこに通信等のサービスのすべてを委ねているわけです。そこがダウンしたらおしまいという状態であると思います。</p> <p>ある事業者のサービスがダウンしたら、別の事業者が直ちにバックアップする、迂回ルートが設けられる等のシステムが構築されるなら、より安全と信頼性が増すと思うのですが、こんな策はできないもののでしょうか。</p> <p>またサービスの品質保持、および未然に事故を防ぐための、例えば国による事業者に対する定期監査等、公的なチェック体制はできないもののでしょうか。</p> <p>加えて、IoTにおいて通信障害を起因とする甚大な事故が起きたとき、その責任の所在や国をはじめとする諸機関の対応についての明確な基準が構築されることを望みます。</p> <p style="text-align: right;">【個人A】</p>	<p>果を取りまとめた情報通信審議会一部答申「IoTの普及に対応した電気通信設備に係る技術的条件」(令和2年3月31日)を踏まえ、通信ネットワークの本格的なソフトウェア化・仮想化等の進展に対応した電気通信設備の安全・信頼性の確保及び災害に強い通信インフラの実現を目的として、情報通信ネットワーク安全・信頼性基準について、所要の改正を行うものです。</p> <p>なお、電気通信事業法では、電気通信サービスを提供する上で基盤となる電気通信設備について、サービス中断等の事故が発生した場合、国民生活や社会経済活動に深刻な影響を与えかねないため、電気通信サービスが安定的に提供される環境を確保するべく、電気通信事業者に対し、その電気通信事業の用に供する電気通信設備について総務省令で定める技術基準への適合・維持や電気通信事故報告等を義務付けるなど、安全・信頼性を確保するための制度を設けています。</p> <p>御指摘の災害等の発生時における事業者間の連携等に関しては、今後の検討の参考にさせていただきます。</p>
--	---	---

5	-	本改正に賛成である。 より適切な内容となる改正であると思われた。 【個人B】	本改正案に賛成の御意見として承ります。	無
---	---	--	---------------------	---